



2024年9月18日 株式会社Aoba-BBT 株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズ

【一般観覧者募集】各国大使館員が日本語でスピーチ! 『第27回・各国大使館員日本語スピーチコンテスト2024』 10月26日(土)13:00-17:00、赤坂区民ホールで開催

株式会社Aoba-BBT(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巌、以下Aoba-BBT)のグループ会社、株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズ(所在地:東京都練馬区、代表取締役:柴田巌、以下アオバ)は、特定非営利活動法人大使館員親善交流協会(所在地:東京都練馬区、理事長:柴田巌、以下大使館員親善交流協会)を運営しています。

今回、大使館員親善交流協会と公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団(Kissポート財団)の共催のもと、「第27回 各国大使館日本語スピーチコンテスト2024」が10月26日(土)13時より赤坂区民ホールで開催されることとなりました。このイベントは外務省、文部科学省、独立行政法人国際交流基金、東京都、港区、NHK、及び一般財団法人港区国際交流協会の後援を得ています。現在、一般観覧者の募集が始まっております。



当日は、約10名の大使館員が、日本と自国の文化や言語、宗教の違いや共通点に基づく体験談をもとにスピーチを披露します。本スピーチコンテストは1998年から始まり、日本語を用いて各国大使館の日本文化の理解を深めることと、国際交流を目的として毎年開催されています。これまでの合計で約400名以上の外交官や大使館スタッフが参加しており、それぞれの国と日本との間における文化や言語、宗教の違いや共通点についての体験談を共有してきました。

審査は、日本語が堪能な大使館関係者、外務省、文部科学省、国際社会の発展に貢献してきた団体や個人によって行われます。また、優れたスピーチを行った参加者には、外務大臣賞や文部科学大臣賞、協賛企業賞などが贈られる予定です。

アオバは異文化交流や教育を通じて多くの人材を育ててきた経験を活かし、この歴史あるコンテストの運営を2018年から引き継いでいます。本イベントを通じて、各国の文化や価値観への尊重と、国際間の相互理解の重要性を再認識し、交流の場としての役割を果たしたいと願っております。

『第27回・各国大使館員日本語スピーチコンテスト2024』 開催概要

- 日時:10月26日(土)13:00-17:00
- 会場:港区立赤坂区民センター・区民ホール (定員400席) 〒107-0052 東京都港区赤坂4-18-13
- 参加対象:国際交流等に関心のある方
- 参加費:無料(事前申込制)
- お申し込み:参加には事前登録が必要です。下記URLよりお申し込みください。 https://www.bbt757.com/svlEnquete/jsp/user/top?id=JSC2024audience
- 申し込み期限:10月25日(金)23:29
- 定員:400名(予定)
 - ※但し、定員に達しない場合は当日受付にて、お名前・ご連絡先をいだだけますと参加可能です。
- 主催:特定非営利活動法人 大使館親善交流協会、各国大使館員日本語スピーチコンテスト実行委員 会
- 共催:アオバジャパン・インターナショナルスクール、公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団(Kissポート財団)
- 後援:外務省、文部科学省、東京都、NHK、港区、一般財団法人港区国際交流協会、独立行政法人国際 交流基金
- 協賛:八木通商株式会社、日本ECOTS株式会社、医療法人医仁会、ユニ・チャーム株式会社

第26回・各国大使館日本語スピーチコンテスト

外務大臣賞受賞者:ハンガリー大使館のバグディ・トーツ・マルセル氏のスピーチ

信仰は人々の生活に不可欠な要素です。一般に「信仰」と聞くと、多くの人々は宗教や迷信を思い浮かべるか もしれませんが、信じるということは、人間の存在そのものに深く織り込まれている、より本質的なものです。

例えば、横断歩道を渡れると信じていなかったらどうなるでしょうか。反対側に渡れると信じられないため、 道路の片側に立ち尽くしているのは、当然のことながら、非常に不可解な行動です。信仰がなければ、世界は 一ヶ所に静止してしまうでしょう。 しかし、私は昔からこのように考えていたわけではありません。反抗的な 10代の頃、信仰は一種の影響力を与えるツールであり、人々の生や死という未知の恐怖から気を紛らわせる ための迷信だと考えていました。また、宗教団体は人々の不安や善意を騙し取る詐欺団体だと断定していま した。 これが大きな誤解でした。信仰は非常に多層的な概念です。高校から大学にかけて、何年もかけてプラ トン、孔子、キルケゴールといった世界の著名な哲学者の著作を読み進めた結果、人々の信仰が彼らの現実を 創り出しているという結論に至りました。厳密に言えば、あなたの世界はあなたが信じているものに過ぎない のです。そして、ハンガリーの有名なビールの広告にあるように、「世界はあなたが注いだ分だけしかない」と いうことです。 哲学を通じて信仰の重要性を再認識した一方で、信仰の基礎を成す儀式に対する考えも大きく変わりました。神様への祈りやお守り、十字架、帽子などのスピリチュアルな道具の使用は、無駄な妄想ではなく、むしろ現実を生み出す力を持つ、自分と世界への約束です。私たち夫婦は日本に引っ越して数ヶ月後、子宝に恵まれることを願って神社に参拝しました。心からの願いを絵馬という木の板に書き、それを古代の聖なる木に掛けた後、深く静かに瞑想しました。そして感謝の気持ちを込めて供物を捧げ、家に帰りました。1ヶ月後、幸運にも妻の妊娠が判明しました。最近、子どもが女の子だと分かり、名前について考え始めました。2人とも長い間気に入っていた名前は「エマ」でした。絵馬に願いを託したことを運命だと感じ、この子は私たちの信仰、希望、そして愛の象徴であると確信しています。漢字では「恵」と「真」で「恵真」と名付けようと思っています。なぜなら、彼女は真実の愛そのものだからです。

世界には多くの混乱、苦しみ、怒りがあり、それらがさらに多くの悲しみや紛争を生み出しています。これらの問題を解決する唯一の方法は、すべての生きとし生けるものが信仰、すなわち信じるということを基に行動し、希望を持ってお互いに愛し合うことです。皆さんの日常生活が信仰、希望、そして愛に満たされることを心から願っています。ご清聴ありがとうございました。

(※)詳細は第26回 各国大使館員日本語スピーチコンテストをご覧ください。

【アオバジャパン・インターナショナルスクールについて】



株式会社ビジネス・ブレークスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巌、以下BBT)の子会社である株式会社アオバインターナショナルエデュケイショナルシステムズ(本店:東京都練馬区)が運営する歴史あるインターナショナルスクール。1976年に目黒区青葉台での開校。幼児から12年生(高校3年生)までを対象とした、特定の宗教を持たない共学のインターナショナルスクール。日本語クラス以外の授業はすべて英語で行われる。国際バカロレアのカリキュラムに積極的に参加できるようになるための英語サポートプログラムも充実している。幼稚園から高校までの全ての課程において北米および国際水準のカリキュラムを提供、卒業生は世界中の大学への出願資格

が得られる。

さらに、アオバはCIS(カウンシル オブ インターナショナル スクールズ)および NEASC(ニューイングランド アソシエイション オブ スクールズ アンド カレッジズ)の認証も受けている。また、国際バカロレア機構(IBO) より国際バカロレア(IB)DP(高等部)、MYP(中等部), PYP(初等部・幼稚部)の認定校として承認されており、すべての課程においてIB教育を提供している。 http://www.aobaiapan.jp/

【Aoba-BBTについて】



1998年4月に設立されたAoba-BBTは、「世界で活躍するリーダーの育成」をミッションに掲げています。幼児から経営層までを対象に幅広い教育プログラム(Life-Time Empowerment:生涯学び続けるプラットフォーム)を提供し、インターナショナルスクール、企業研修、オンライン大学・大学院(MBA)など幅広い事業を展開しています。革新的な教育技術を活かし、個別のニーズに合わせた学習環境を提供し、学生やビジネスプロフェッショナルが持続的な成長を実現できるようサポートして

います。Aoba-BBTは、教育分野でのリーディングカンパニーとして、常に進化を続け、未来の教育に貢献しています。<u>https://aoba-bbt.com</u>

▼お問い合わせ 株式会社Aoba-BBT

コーポレート・コミュニケーション部:高橋 メールアドレス:bbt-pr@bbt757.com